仕様		D I K - D X 4 0 4 0	D I K - D X 4 0 1 5		
測定原理					
	測定成分	標準 5 成分(H ₂ O, CO ₂ , CO, N ₂ O, CH ₄) 最大 25 のガス成分を同時分析(PDA) オプションの Calcmet ソフトウェアを使用 すると、50 のガス成分を同時分析可能	最大 50 のガス成分を同時分析(PC)		
	操作部	ガスメットポータブルアシスタント (PDA)	Windows PC (Windows7(32-Bit)を推奨)		
	分析ソフトウェア	Calcmet Lite v2.0	Calcmet ソフトウェア		
	オプションソフトウェア(PC)	Calcmet Pro(DX40**PRO キーに付属) スペクトルの分析、ライブ測定 Windows PC が必要 PDA とコンピュータ間のファイル同期用には Microsoft ActiveSync* を使用	-		
一般事項	 測定濃度範囲	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(ガス成分による)		
77.7	応答速度(T90)				
	周囲温度条件	標準 1203 木満(ガス流車のよび測定時間による) 短時間使用時 0 ~ 40℃ 長時間使用時 5 ~ 30℃			
	周囲湿度条件	相対湿度 90% 未満、結露なきこと			
	保管温度条件	相対温度 90% 未満、結路なぎこと 10~35℃、結露なきこと、湿気ない場所 (-20~60℃)、結露なきこと、湿			
	筐体材質	ポリウレタン	アルミニウム		
	外形寸法	406 × 390 × 161 (mm)	438 × 164 × 445 (mm)		
	重量	13.8 kg (バッテリ込み)、12.4 kg (バッテリなし)	14.9kg		
	電源	バッテリ: DC11.25V リチウムイオンバッテリ 153.0 Wh	AC100~115V,230V /50,60Hz 又は12VDC		
	消費電力	AC/DC PSU: AC100-240 V, 50/60 Hz 120W	平均 150W 最大 300W		
	バッテリ動作時間	約 2.5 時間、Bluetooth ON 時 (周囲温度による)	_		
	干渉計	ガスメット・テクノロジ	一社の GICCOR 干渉計		
	分解能	8 cm ⁻¹	8 cm ⁻¹ 又は 4cm ⁻¹		
	走査回数	10 🖪			
	アパーチャ径	1インチ(2.54 cm)		
() \(\(\) = \(\)	検出器	ペルチェ冷却式 MCT 検出器			
分光計	赤外線光源	セラミック (SiC 炭化ケイ素)、温度 1550° K			
	ビームスプリッタ	セレン化亜鉛 (ZnSe)			
	光学窓材質	セレン化亜鉛 (ZnSe)			
	測定波数範囲	900 ~ 4200 cm ⁻¹			
	レーザー	ヘリウムネオンレーザー管、最大出力能	能力:0.8 mW 以上、 波長:632.8 nm		
	光路長	9.8 m	9.8 m (オプション 2.5m 5.0m)		
サンプルセル	容積	0.4	L		
92210610	温度	周囲温度	最大 50℃		
	サンプルガス条件	結露なきこと			
	ゼロ点校正	窒素(純度 99.999% 以上推奨)による 1 日 1 回			
	ゼロ点ドリフト	ゼロ点校正の間隔1回あた			
測定パラメータ	感度ドリフト	[
	直線性精度	測定レンジの			
	温度ドリフト	温度変化 10℃あたり、	測定レンシの 2% 以下		
		分析器と PDA との間の通信は、 Bluetooth プロトコル (測定と DX4040 の制御)			
通信	デジタル	RS232、分析器と PDA との間の通信、 9 ピン D コネクタ(測定と DX4040 の制御)	RS232、分析器と PC との間の通信		
週信	インターフェイス	RS232、分析器とコンピュータとの間の通信、 9 ピン D コネクタ(測定と DX4040 の制御)、	9 ピン D コネクタ(測定と DX4015 の制御)		
		Calcmet 4040 PRO ソフトウェアを使用 周囲温度 (0 ~ 50° C)、結露なきこと	サンプルセル温度と同温度、結露なきこと		
	ガスろ過	微粒子 (2µm) のろ過 (付属フィルター)	微粒子(2µm)のろ過が必要		
ガフタル	サンプルガス圧	阪位于 (2μπ) めろ過 (円属フィルター) 大気			
ガス条件	サンプル採取	内部ポンプにて。流量約 1.5 L/min、 雰囲気空気のみ	内部ポンプにて。流量 2 ~ 6 L/min、 雰囲気空気のみ		
プション					
DIK-GAS-OPT-001	12V 電源供給ケーブ	ル(コネクター;シガレットライター)	DIK-DX4015 用		
DIK-GAS-OPT-002	1	ル(コネクター;バッテリークリップ)	DIK-DX4015 用		
	+				
DIK-GAS-OPT-401	DIK-D	X4040 用予備バッテリー	DIK-DX4040 用		

DIK-GAS-OPT-001	12V 電源供給ケーブル(コネクター;シガレットライター)	DIK-DX4015 用	
DIK-GAS-OPT-002	12V 電源供給ケーブル(コネクター;バッテリークリップ)	DIK-DX4015 用	
DIK-GAS-OPT-401	DIK-DX4040 用予備バッテリー	DIK-DX4040 用	
DIK-GAS-OPT-402	DIK-DX4040 用バッテリー充電器	DIK-DX4040 用	
DIK-GAS-SW-405	Calcmet4040Professional(HASP ライセンスキー)	DIK-DX4040 用	
DIK-GAS-SW-406 スペアー HASP ライセンスキー		DIK-DX4040 用	

●アプリケーション&校正用ライブラリー

_				
	DIK-GAS-APP-006	地球温暖化ガス測定(H ₂ 0,CO ₂ ,CO,CH ₄ ,N ₂ O,NH ₃)	DIK-DX4040 用	
	DIK-GAS-LIB-406	Calcmet4040Professional 用ライブラリ 最大 50 成分	DIK-DX4040 用	

- ●仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。 ●実際の商品とカタログに掲載されている色は、印刷の関係で多少異なる場合があります。 ●カタログ記載内容/2016 年 11 月 20 日

生と水を守る大起理化工業株式会社

http://www.daiki.co.jp/ e-mail:mbox@daiki.co.jp

本社・工場 〒 365-0001 埼 玉 県 鴻 巣 市 赤 城 台 212-8 TEL.048-568-2500 FAX.048-568-2505

Deiki DIK-DX4040/4015 ポータブル FTIR ガス分析装置 Daiki **NEW!**

ポータブル FTIR

大気中ガス多成分 同時分析装置

土と水を守る 大起理化工業株式会社

ガス分析装置が現場にやってきた!

DIK-DX4040/4015 現場測定シリーズ特長

- 小型軽量(13.5Kg・14.9Kg) *1、バッテリー駆動、サンプリングポンプ内蔵 ポータブルタイプで、現場分析が可能!!
- FTIR 法で、多成分同時分析が可能 (約 400 種から 50 成分を選択し、最大 50 成分同時測定) *2
- 十壌フラックスや、各種現場環境の大気中ガス測定に最適
- 校正は1日1回のゼロ校正のみで、簡単測定
- 測定時間は、僅か 2 分の高速応答
- 低ランニングコスト (消耗品は、ゼロ校正用窒素 (N₂) ガスとサンプリングプローブ用ダストフィルターのみ)
- 日常の感度校正不要*年に一度の感度校正(返送校正のみ)をおすすめします *2 DX4040 は最大 25 成分、DX4015 は最大 50 成分

DIK-DX4040



【DIK-DX4040 特長】

- ・雰囲気中のガス成分測定
- ・移動しながらの測定
- ・GHG(地球温暖化ガス)測定専用ソフト(オプション:Windows 用)

【DIK-DX4040 構成】

- ・本体 (バッテリ含) 1式
- · PDA (操作部)
- サンプリングプローブ(ダストフィルター付)
- ・付属品(電源ケーブル・充電ケーブル・通信ケーブル各1本、交換フィルター4個)



【正面パネル】

①// - ジ ガ ス入口、② ZERO(SPAN) ガ ス入口 ③サンプ・ルカース入口、④サンプ・ルカース出口 ⑤バッテリー充電用プラグ、⑥通信用プラグ ⑦バッテリー残量表示ランプ、® POWER SW (RS232C、bluetooth 切り替え電源スイッチ)

【PDA (操作部)】



Calcmet Lite(PDA) 操作画面

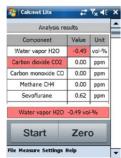


スタート画面

Calcmet Lite(PDA) 測定結果画面



スペクトル結果



成分一覧表示



個別成分表示

DIK-DX4015



【DIK-DX4015 特長】

- ・雰囲気中(高水分量)のガス成分測定
- ・最大50成分の同時測定
- 高精度測定
- 未知成分の定性定量が可能

【DIK-DX4015 構成】

- · 本体 1 式
- ・付属品(電源ケーブル 通信ケーブル(本体~ PC))

【各種フラックス測定例】



(堆肥からのガスフラックスの測定)

- ・肥料 ・硝化抑制剤・フィールド上の穀物残渣
- ・耕うん、土地利用・土地被覆 の効果を調査 DX4040で、CO₂とNH₃を測定 DX4015 で、CO₂、CH₄、N₂O & NH₃、 NO と NO。を測定



(北極の土壌フラックス測定) 砂漠や湿原からの温室効果ガスの効果を研究するために DX4015 で、CO₂、CH₄、N₂O を測定

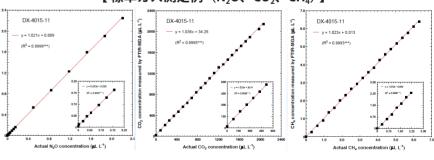


(牛の排せつ物からのフラックス測定) 温室効果ガスの排出量に牛(肥料)の効果を 調査、異なる表面基材との実験 barnyards を 構築することにより、潜在的な温室効果ガス削減 DX4040 で、CO₂、CH₄、N₂O、NH₃を2年間測定

【地球温室効果ガス専用ソフト(測定範囲)】

ガス種		測定範囲			単位	MDCD*			
		最小	標準	最大	半世	MDCD			
1	7k H₂O	3			Vol-%	0.01			
2	二酸化炭素 CO ₂	2,000			ppm	5			
3	メタン CH ₄	10	15	100	ppm	0.04			
4	亜酸化窒素 N₂O	2	5	50	ppm	0.007			
5	アンモニア NH ₃	10	15	100	ppm	0.07			
6	一酸化炭素 CO	10	50	200	ppm	0.07			

【標準ガス測定例(N₂O、CO₂、CH₄)】



*オプション GAS-APP-006 Detection limits calculated in ambient air (GHG Application used). *MDCD = Minimum detectable concentration differences, 3xSTDV

